

## 3年間を振り返って



熊本市民生委員児童委員協議会 会長 小山 登代子

まもなく一斉改選を迎えます。

令和元年からの今期は、新型コロナウイルス感染症の出現により、民生委員・児童委員としての活動は大きな影響を受けました。

研修、訪問、各種サロン等の実施は様々な制限を受け、創意工夫を重ねての活動だったと思います。

さて、地域コミュニティへの関心の希薄化、多発する災害への対応等、社会構造の変化により民児協活動も新たな取り組みが求められています。今後、皆様にご協力いただきました「活動実態調査」の結果を踏まえ、活動しやすい環境を探るとともに、地域での理解促進を図りたいと考えています。

これまでの皆様のご協力に対し、心より御礼申し上げます。

## 熊本市民児協会長研修会

広報委員 渡邊 靖子

開催日時：令和4年8月17日（水）10：00～

会場：くまもと県民交流館パレア 10階パレアホール

参加者：69名

### 研修1 講演 「老いて学べば、死して朽ちず。」

講師 熊本市副市長 中垣内 隆久氏

総務省出身という仕事柄、これまで赴任された土地の名所名物を所々に織り交ぜながらのお話は大変興味深いものでした。

また、豊富な愛読書の中から色々な本も紹介して頂きましたが、その中でも『高僧と呼ばれる方々が、総じて長寿であり、その訳（原因）は、「呼」、「食」、「心」、「生」、「経」の五原則にある。』というお話が印象に残りました。

そして、人の話を聴き、話し、読み（音読）、書くことが脳を活性化させ、健康長寿につながるということを学びました。

### 研修2 民生委員・児童委員一斉改選に伴う引継ぎ事項について

熊本市健康福祉政策課の渡邊副課長による説明がありました。

今回、初めて統一した様式による「引継ぎ事項報告書」を作成して頂ける事になり、スムーズな引継ぎが行われるものと期待されますが、後任者への引継ぎに当たっては、個人情報とプライバシーの保護に十分注意しながら個別事案についてもしっかり引き継いでいく必要があると思います。

約3年ぶりの研修会でしたが、とても充実した内容となりました。



## 熊本市民児協会長視察研修

広報委員長 稲田 憲生

期日：令和4年5月17日（火）～18日（水）

行程：岡山市～倉敷市 参加者：57名

3年ぶりの会長視察研修は民生委員制度発祥の地「おかやま」を訪ねました。

日本三名園のひとつ岡山後楽園近くの岡山城内にある笠井信一先生（民生委員制度の起源とされる済世顧問制度の生みの親）の銅像を見学する予定でしたが、残念ながら岡山城修復工事のため見学できませんでした。岡山は社会福祉事業に生涯取り組んだ先駆者が多くいる事を知り驚きました。

桃太郎のモデルが御祭神の吉備津神社を参拝、翌日は白壁と掘割の街並みを散策し、大原美術館を見学、歴史の重みを感じた研修でした。

また久しぶりの研修ということで互いの交流が深められ、大変良かったとの感想が多くありました。



支えあう  
住みよい社会  
地域から



## 第16号

令和4年11月発行  
発行者 熊本市民生委員  
児童委員協議会  
会長 小山 登代子

〒860-0004  
熊本市中央区新町2丁目4-27  
熊本市社会福祉協議会内  
☎096-288-2748

# 叙勲・褒章



## 令和2年 瑞宝単光章

城西校区民児協

会長 伊牟田 久美子



平成元年に  
民生委員・児  
童委員の委嘱  
を受けて33年

間、さまざまな出会いがあり、喜びや悩みを分かち合ってきました。活動を通して、住民との信頼関係を築きながらの事業は、家族のあり方や地域とのつながり等考えることが多く、私自身とても良い経験となりました。

委嘱当初は不安でしたが、家族の理解が得られたことはもちろんのこと、すばらしい仲間にも恵まれ、皆様に支えていただいたお蔭でここまで続けてこられたと思っています。特に、令和2年秋の叙勲を受章しましたことは、思いがけないことでしたが、活動する上でとても励みになりました。あらためて民児協や関係機関の方々のお力添えに深く感謝しますと共に、心より御礼申し上げます。民児協のさらなるご活躍を祈念いたします。

## 令和3年 瑞宝単光章

帶山西校区民児協

会長 浦川 眞理子



断り切れず  
受けてしまい、  
委嘱状伝達式  
の案内状が届

いてから、どうなるんだらうかと落ち込んでしまいました。12月になり気持ち切り替えて、自分にやれることをやろう、とにかく1期だけはやろうと、定例会、研修、校区行事、町内行事等なるべく参加するようにしよう」と心に刻み、民生委員・児童委員活動を始めました。

思い出としては、銀杏並木を3日間通った民生委員大学講座（県民児協主催）、老人会と共催した月1回の6年間の夕食会、戦時中の話、若かった頃の話、昔の町内の様子等お話が弾みました。参加者の9割は独身の方々、男女半々でした。その後10年は月1回午前中のお喋り会を開催してきました。やって良かった事は、人々の出会いがあり色々な事を知り体験ができた事と思います。

## 令和4年 藍綬褒章

北部東校区民児協

会長 松本 泰子



この度令和  
4年春の褒章  
において「藍  
綬褒章」をい

ただき、身に余る光栄と恐縮しております。これも日頃より共に活動していただいた民生委員・児童委員の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

平成6年1月1日より主任児童委員制度の発足に伴い、地域の子どもたちが元気に育つ手伝いができればとお引き受けしたのがついこの前のような気がします。その後、地域担当の民生委員・児童委員として多くの人と関わる中で、たくさんの方の経験をする事ができました。その中で、私自身も少しは成長できたのではないかと感謝しております。今年の11月で民生委員・児童委員の任は終わりますが、これからも地域の多くの方とのつながりを大切にしていきたいと思っております。ありがとうございました。

### ◆勲章・褒章受章者一覧

#### 〈令和2年 秋の叙勲・褒章〉

◎瑞宝単光章

西区（城西）

伊牟田久美子

◎藍綬褒章

中央区（白川）

白井 篤子

#### 〈令和3年 春の叙勲・褒章〉

◎瑞宝単光章

中央区（帶山西） 浦川眞理子

#### 〈令和3年 秋の叙勲・褒章〉

◎瑞宝単光章

東区（長嶺）

村崎はまみ

◎藍綬褒章

中央区（五福） 羽祢田クミ子

#### 〈令和4年 春の叙勲・褒章〉

◎藍綬褒章

北区（北部東） 松本 泰子

令和3年度

・中央区（帶山） 米満美恵子

・中央区（白川） 甲斐 節子

#### 〈全国民生委員児童委員連合会会長表彰〉

◎優良民生委員児童委員協議会表彰  
令和2年度

南区 田迎南校区民生委員児童委員協議会

令和3年度

北区 北部東校区民生委員児童委員協議会

委員協議会

◎民生委員・児童委員功労者表彰  
令和3年度

東区（月出） 岡村テルミ

◎永年勤続民生委員・児童委員表彰

令和2年度（11名）

令和3年度（84名）

### ◆各種表彰被表彰者一覧

#### 〈社会福祉功労者に対する厚生労働大臣表彰〉

令和2年度

・中央区（春竹） 倉岡 陽子

・中央区（本荘） 竹田津キクエ

・南区（城南） 澤田真由美

令和3年度

・中央区（一新） 山内 優子

・中央区（帶山） 米満美恵子

・中央区（白川） 甲斐 節子

#### 〈全国社会福祉協議会会長表彰〉

◎民生委員・児童委員功労表彰  
令和2年度

・中央区（本荘） 竹田津キクエ

・南区（城南） 澤田真由美

#### 〈九州社会福祉協議会連合会会長表彰〉

・令和2年度（7名）

・令和3年度（6名）

#### 〈熊本県社会福祉功労者表彰（熊本県知事表彰）〉

・令和2年度（7名）

・令和3年度（6名）

#### 〈熊本市有功者表彰〉

・令和2年度（81名）

・令和3年度（14名）

（敬称略）



## 中央区会長視察研修

慶徳校区民児協 会長 西村 辰則

令和4年6月6日(月)に中央区民児協会長19名は視察研修を実施、熊本市中央区本荘にある社会福祉法人熊本市社会福祉協会が運営する熊本乳児院と熊本授産場を訪問しました。

乳児院は家庭のように寄り添い、温かく見守り、赤ちゃんの心と身体を育み、24時間365日体制、夜間も常に安全に見守られている施設です。児童福祉法に基づき、熊本乳児院では児童相談所・福田病院・慈恵病院等と連携し、赤ちゃんを家庭に代わって見守り育てられています。

令和3年5月竣工の新院舎は木が多用され明るく優しい雰囲気です。傘副院長により多岐にわたる取組が紹介されました。子どもに関する相談を専門の相談員が受け付ける『熊本市児童家庭支援センターアグリ』、里親制度の普及啓発を支援する『熊本市フォスタリング機関アグリ』、妊娠・出産・子育ての不安や悩みに寄り添う『熊本市産前・産後母子支援事業アグリ』、『保育園3カ所』等。「夜間も対応するため枕元に携帯電話は欠かせません。」と傘副院長。

併設された熊本授産場は社会福祉法に基づき設立され、生活保護世帯の方、身体・知的・精神の各障がい者の方等の技能習得と社会復帰、自立、収入の安定を計っています。作業の種類は縫製・製図・下請け作業等です。

児童福祉法の改正が可決成立し、こども家庭庁の設置が目指されている今、民生委員・児童委員として有意義な研修となりました。



# 託麻北校区民児協の取り組み

託麻北校区民児協  
会長 高松 幸代

## 『コロナ禍での民生委員・児童委員、主任児童委員の活動』

### 主任児童委員の活動

託麻北校区では、コロナ禍での子育てサークルや子育てネットワーク活動のやり方に工夫を凝らし、子育て世代とのつながりを続けてきました。

7月に実施したベビーマッサージでは、参加数を事前に把握し、当日は体温確認や消毒を徹底し、マットの配置でソーシャルディスタンスを確保しました。

さらに、最近使うことが少なくなってきた熊本弁クイズで母さん方と楽しい時間を過ごしました。

また、「地域で見守っています。気軽に相談してください。」との思いから、民生委員・児童委員の仕事内容や校区の地図、ネットワーク会委員の顔写真に各町内の特色や自己紹介を掲載したパネルを制作しました。



## 研修『認知症について』

【日時】令和4年1月20日(木)

【場所】託麻北校区コミュニティセンター ホール

【講師】ささえりあ託麻

コロナ禍で、色々な事業が中止になり地域での活動も制限される中で、託麻子育てネットワークの活動を含め、民生委員・児童委員で「認知症について」の研修、災害時における避難場所の設置箇所確認などの活動ができました。

また、今後学校との情報交換を予定しています。学校から先生に来て頂き、「子ども達の今」を共有出来ればと思っております。



## コロナ禍での

### 民生委員・児童委員活動

尾ノ上校区民児協 会長 古賀 和代

私が民生委員・児童委員となり今年で12年になります。きっかけは退職をして少しゆつくりしたいと思っている時に、当時、民生委員・児童委員をしていた知り合いから声をかけられたことでした。

最初は何も分からず先輩方に教えて頂きながらの中で見守り、サロン、赤ちゃん訪問等多岐にわたる活動に一生懸命でした。分かるにつれ、とても大変な事を引き受けてしまったと思いついた事もあり、周りから「出来るだけいいから」と言われて気が楽になりました。

ここ数年、新型コロナウイルスの影響で思うような活動が出来ずにおりますが、皆で工夫をして活動を続けております。

私を筆頭に約半数が仕事をしながら民生委員・児童委員活動を続け、両立の難しさを実感しております。

一日でも早い新型コロナウイルスの終息を願ってやみません。



一斉あいさつ運動の様子



サロンでの七夕行事の様子

## 西区民生委員・児童委員

### 新任者研修会

池田校区民児協  
会長 吉田 秀順

令和4年6月29日（水）西部公民館にて、西区民生委員・児童委員新任者研修会を開催しました。研修会はコロナ感染対策の観点から、2班（午前9時半と午後1時半）に分けて開催し67名の参加がありました。

主催者挨拶として西区民児協福田会長は、「コロナ禍で新任者研修会の開催が2年間延期され、やっと開催することができました。民生委員・児童委員の任期も半年になりましたが、本日の研修を糧にして、今後の活動に精進してください。」との挨拶がありました。



研修会の内容については、市民児協小山登代子会長から、「民生委員・児童委員活動」と「活動記録の記入」についてと題して、事例等資料に基づいてわかりやすい説明がありました。また小山会長は、「民生委員をやって良かったと思えるように、これか

らも誇りをもって活動をしてほしい。」との激励もいただきました。つぎに、市民児協津地尚文副会長（研修委員長・主任児童委員部会会長）から、「児童委員の歴史と役割」についてと題して、具体的な内容でわかりやすい講義をいただきました。

最後は5グループに分かれて、「2年間の活動を振り返って」と題してワークショップが行われました。参加者からは、今回の研修はもっと早く受けたかった。活動記録の記入方法についてはとてもわかりやすかった。主任児童委員の役割と活動が理解出来た。また、民生委員・児童委員の悩みや活動状況などを共有することができたこと、そして多くの情報を得て、今後の活動に活かすことが出来るとの感想を聞くことが出来ました。



## 一人ひとりが意識して

### 取り組み環境問題

小島・中島・松尾校区民児協 会長 河田 富子

私達民生委員・児童委員として、また福祉の推進者として、住民の生活実態や生活の多様化に対応できる柔軟性・積極性が不可欠ではと思っています。また福祉活動を行う中、住民の身近な相談相手として、行政や専門機関に繋ぐパイプ役を果たしていく事が、最も重要な役割ではと認識しております。

こうした職務を行っていく上で、民児協の定例会をマンネリズムではなく、充実・強化を図っていくために意見交換を行いました。その中でゴミ問題が話題となり、そこから環境問題へと発展に至りました。

近状に於いては、想定外な大規模災害が相次いで発生し、その原因としては地球の温暖化・気候変動による環境への負担等が問題ではないか!!その要因の一つに、水域に不法投棄されたゴミ等が海に流れ着いて、海洋環境を悪化させてしまっているのではと活発な意見が交わされました。

そうした地域の環境を良くするため、小島校区自治協議会が年2回、「坪井川クリーン作戦」と称し環境保全向上のために活動を行っています。その事業には、地域の各団体・住民・小中学校の生徒達・そして小島校区民児協として一緒に参加し、河川美化や河川愛護活動を行っています。

とにかく地球温暖化は深刻です。「私達一人ひとりが意識して」環境保全向上のために、しっかりと取組んでいかなければと再確認するところです。



## 地域との繋がりを、そして相談相手として

豊田校区民児協 会長 小夏 敏明

私達の校区は熊本市南区の南東の端に位置し、国内最大級の塚原古墳群や国指定の阿高・黒橋貝塚など、歴史的遺産が豊富で自然豊かな農村世帯です。昨年3月末現在では校区内の世帯数は2,663戸で人口5,871人、特に高齢化率は36.8%と南区の平均より10%程高い状況にあります。交通アクセスも劣り商業施設も少ないことから、どうしても地域住民同士の繋がりが伝統的に強い地域です。

校区内では、以前から自治体ごとに「いきいきサロン」が活発に開催されていて、民生委員も毎回スタッフとして関わっています。

その他、校区で毎週開催されている「いきいき100歳体操」の参加者にも民生委員が積極的にサポートをするなど地域の方との繋がりを大切にして活動しています。

また、毎年3月には75歳以上の独居高齢者の方に手作りの赤飯を配布しており大変喜ばれています。今年は、3月10日に実施し写真はその時の様子です。

日頃は高齢者や、子どもたちの見守り



を主に行っていますが、現在ではコロナ禍で一時的に中断した時期もあり少子・高齢化が進む中、民生委員・児童委員には地域力を高めていく為の役割を果たしていく必要があると思います。

そして、私たちは住民の一員であることを念頭に置きながら、地域や状況に応じた活動を行っていくことが望まれます。

今後は民生委員・児童委員活動の目的や意義を今一度見つめ直し、地域住民の身近な相談相手としての活動を継続していきたいと思っています。

## コロナ禍における活動

清水校区民児協 会長 中村富貴子

私達の清水校区は30名の民生委員・児童委員で成り立っております。発足時に「みんなで楽しもう」を掲げスタートをしました。ところが、新型コロナとの遭遇です。

緊急事態宣言、まん延防止等で通常出来ていた事が出来なくなり、私達は今、何をすべきか考えた時に、高齢者の安否確認を個別訪問からメッセージングや電話に切り替え、また、赤ちゃんには、クリスマスプレゼントを贈ったり繋がりはありましたが、長引く状況に焦りが出てきたので「自分を高めよう」と目標を掲げました。

まず「健康生活応援講座」に参加し、疾病、介護、認知症、傾聴、ヨガ、電話でお金詐欺等を9回シリーズや7回シリーズで学びました。いつ中止になるか不安を抱え無事終了です。

また、昨年7月から2カ月に1回、ささえりあのZOOM研修に参加しています。ZOOMを始めるにあたっては素人の私達には至難の業でした。それを個別に指導して頂き、また私たちが希望する内容にも応えてくれて、大変ご苦労をおかけしました。おかげ

で委員全員の参加が出来ています。

コロナ禍の中で学んだ事を一人でも多くの方にお伝えできたらと願っております。



## 〈植木北校区民児協定例会〉

### …楽しい意見交換の場に！

植木北校区民児協 会長 廣田 幸信

植木北校区民児協は、会員15名（うち新人11名、再任4名）の構成です。

会長に指名されましたが、私自身が民生委員1年生で何から始めていいのかわからないままスタートしました。

まず、会員同士の共通認識、情報交換、一人で悩まずお互いで助け合うことを考慮し、定例会の環境を第一に考えて行っています。

#### 環境関係・会議の進め方

(1) 円形にし、全員が顔を合わせられるようにしています。（全員が参画している）

(2) 座席を固定しない

・定例会は、封筒に各人の名前を記載し資料を封筒に入れます。その封筒を毎回順不同に机の上に置きます。決めているのは、会長・副会長だけが隣同士に座るだけで、その場所も当日に決めます。



会場に来たら、毎回自分の席探しから始まりです。毎回隣に座る人は違います。お互いが色んな話ができるようにしています。

(3) 会議資料は、1枚に集約するようにしています。（ポイント及び説明）

(4) 会議の進め方

○会長が、会長会議の報告等を資料により短時間で行います。（約30分）

○意見交換の時間を、できるだけ多くとるようにしています。（約1時間）

・全員が、各人の取り組み状況や良かったこと、失敗したこと、悩んでいることなどを出し合います。その発表に対して各人が経験談や意見を出し合います。特に経験豊富な人の話は大変参考になります。（一人で悩まないよう心がけています。）

・時には、民生委員・児童委員活動でない話題になることもあります。例えば、お互いに話題が進みます。例えば、高齢者の一人暮らしの方が、ある家庭を訪問し長時間いて夕食の準備時間なのに帰られず困っている。どうしたらよいだろうかと相談されている。どうしたものか悩んでいるとの質問。他の人から色々な対応策が出されました。

○定例会には、特別な事情がある人を除き、全員が毎回参加しています。

#### ◇ コロナ禍の取り組み

保育園、小学校、中学校との交流ができ

ないので、少しでも民生委員・児童委員が見守り活動等を行っていることを知っていただくために、入園入学式、卒園卒業式、運動会体育大会の際には、民生委員・児童委員のメッセージを届けています。植木北中学校の体育大会のメッセージは、全生徒のタブレットに送信されました。

**植木北中学校 様**

**北中体育大会の開催  
おめでとうございます。**

コロナ禍で、色々な制約があると思いますが、  
本日は、これまでの練習の成果を十分に発揮してください。

北中健児の明るく・元気な躍動する姿を想像しながら応援しています。

思い出として、いつまでも残る体育大会にしてください。  
ご健闘を祈る！

**体育祭**

吉松・田底校区 民生委員児童委員 一同

#### ◇ 高齢者・障がい者との触れ合い

令和3年10月24日は、民生委員・児童委員と校区社協の合同施策として、高齢者の一人暮らしの方へのプレゼント贈呈を行いました。その際は、日ごろ交流を図っている障がい者アスリートの方からお手紙をいただき、お年寄りに記念品と一緒にお届けし大変喜ばれました。



(令和3年10月31日 熊本日日新聞記事掲載)

## 主任児童委員部会からの報告

主任児童委員部会 副会長 宮澤 矢良 (天明地区民児協)

### 熊本市主任児童委員部会 第2回研修会



令和4年7月7日(木)、くまもと県民交流館パレアホールに於いて「主任児童委員活動とコミュニケーション」と題し、津地尚文会長を講師に研修会が開催されました。

内容としては、人はそれぞれ「枠組み」を持つていて、価値観や考え方は一人一人違うが、それをお互いに認め合い、多様な考え方を受け入れることが大事だということ。また、情報を正確に伝達、共有するためには、「伝え手」「受け手」双方からのコミュニケーションを常に意識し、そのためのスキルとして「自己覚知」「他者理解」「アサーション(自己主張)」「傾聴」「アンガーマネジメント」などの習得と活用に取り組みむ必要があるということです。このよいうなコミュニケーションスキルを身につけて実践することによって、良好な人間関係を築けて、より良い社会生活を築きむことができるというお話でした。

今回学んだ、豊かな心でコミュニケーションを楽しむことを心がけ、いろいろな場面での人とのコミュニケーションを大切にしながら、今後の主任児童委員としての活動に生かしていければと思います。

### 子育てサークル紹介

#### ●大江校区子育てサークル「アップルパイ」

令和4年7月13日(水)  
親子でリトミック



#### ●飽田地区育児サークル「ちゅーりっぷ」

令和4年7月20日(水)  
サマーコンサート～生の音楽にふれてみよう～



(写真は吉村讓二南区会長)

編集後記

「身近に感じ、委員の皆様役に役立つ広報誌」を目指し、紙面の増版、カラー化を行い、内容も、役立つ情報ということで事例紹介を基本として作成して参りました。如何だったでしょうか？この間委員の皆様には、原稿のご提供、ご感想、ご意見等ご協力をいただきありがとうございました。心から御礼申し上げます。

これからも「くまもと市民児協だより」が委員の皆様の活動の一助になればと祈念しています。

最後に事務局の皆様には大変なご苦勞をお掛けいたしました。心から感謝しております。ありがとうございました。

広報委員長 稲田 憲生



「個人情報管理は慎重に!!」

民生委員法には守秘義務が規定されています。保有する情報には十分気を付けましょう!!